第216号　　月刊 住宅情報誌 躍 進　2020年（令和2年）12月1日（火）

1　羅針盤　人生の幸福を掴もう
4　「お客さま第一主義」は木材劣化診断士の原点
5　「赤外線漏水調査システム」で冬季に雨漏り調査を
7　浴室の安心・安全はこれで決まり
9　発売以来好評続く　スカイコートW
10　デフレと住宅ローン

人生の幸福を掴もう

羅針盤

(株)躍進
代表取締役
笠井輝夫

成功への十訓

我が株式会社躍進では、3KMプログラムを実践しています。今月も、3KMプログラムについてご説明いたします。

今月は、前月に引き続き、3KM開発者・土屋公三氏のお話しを掲載させていただきます。

「個人の人生については当然会社、上司から指示はできませんし、多くの宗教、哲学、道徳、倫理、格言、ことわざがありますが、それらを上からの教えだけでなく、自分の価値観を取り入れて作られた実行計画プログラム、人生設計書3KMは絶対大事です。

これからの一万円札の渋澤栄一の『論語と算盤』のそろばん（経営）も益々厳しくなりますが、人間として大切な論語、各自の生き方の計画書が、必要な時代となりました。それが3KMです。

人手不足、新卒内定者の辞退、定着性の問題など、多くの人事問題が生じる今日、3KMを採用して頂き、新卒内定者の辞退率減少、定着性の向上、そして皆さんが生きがい、やりがいを持って、明るい未来を社員と関連する人々と達成して頂きたいと思います。

私が土屋ホームを設立する前の1973年（昭和48年）に作成し、3KMの原点になった成功への十訓は以下の通りです。

1）ものの見方を変えると人生が変わる。（成功哲学）
2）信念暗示など心の潜在意識を活用せよ。（潜在意識）
3）夢を見目標を立て現在に最善をつくせ。（行動科学）
4）逆境こそ、天が自分に与えた最大限チャンスである。
5）よい本、よい人、よい物に積極的に接せよ。
6）数字、時間、他人、自分に強くなれ。
7）専門知識または超一流のものを何か一つ身につけよ。
8）人生成功すべてのものに先人の知恵と汗とで創り上げた公式があることを知れ。
9）常に問題意識を持ち、なすべきことを知りそれをなし遂げる根性を持て。
10）自分の立場や環境に感謝の念を持ち現状改革にたゆまず挑戦せよ。

私たちの人生は、社会、経済、家庭、精神、趣味、教養などいろいろな分野にわたっています。

ですから、目標を立てるときは、それぞれの要素を加味し、自分はいまどういう状況に置かれているのか、そして、どのような目標に向かいたいのかを正しく把握することが必要です。

人は、社会的な関係のなかで生きているわけですから、孤立した絶対的な存在ではなく、相対的な存在であること、つまり、自分を含めた人間相互の関係のなかで自分の人生をとらえることが必要なのです。

私たちは主体的でなければなりませんが、この主体的というものは、他に働きかける人間の自主性を意味します。

だからこそ、自分の人生の夢や目標（ありたい姿）を明確に持っていないと周囲に振り回され、自分の人生を生きている実感が持てないのです。

自分らしい人生とは、自分の夢や目標が明確な人生とも言えます。

しあわせになりたい、成功したいという人はたくさんいますが、そうなっていない人が多いのは、原理原則があるにもかかわらず、原理原則を知らずに、ただ頑張っているからとも言えます。

前述の成功への十訓が、まさに原理原則なのです。
まずは、この原理原則を改めて読み返し、よい習慣を習慣化させることです。

車が正常に動くためには、エンジンとハンドルが必要です。
推進力としてのエンジンと、進むべき方向を正しくコントロールするハンドルがなければ、車は目的地に着くことはできません。

人間の行動も同様で、エンジンとハンドルの２つがなければ、目指す目標（Mark）にたどり着くことはできないのです。

目標（Mark）に向かって自分自身をハンドリングすることが自己管理（Management）だとすると、エンジンにあたるのは何でしょうか。

それは、あなたの意欲（Motivation）にほかなりません。

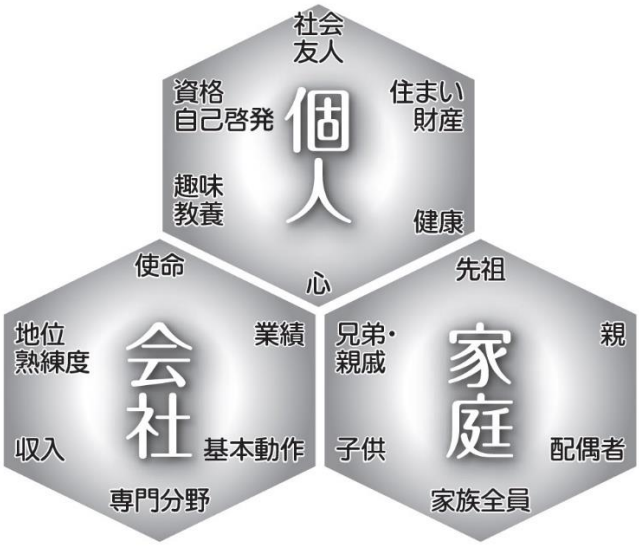
3KMの３つの「M」が、Mark・Management・Motivationであるのは、この考え方がベースにあるからです。

自分が目指す目標（Mark）を立て、時には怠けてしまう自分を自己管理（Management）し、夢や目標に向かって行動し続ける意欲（Motivation）を持ち続けることが大切です。

３KMを実践して人生をしあわせにする原動力にしてください。」

以上、3KM開発者・土屋公三氏のお話しでした。

3KMは、継続することで効果が表れるものですが、続けるべきことは極めて強い精神力が要求されると思います。しかし、トップアスリートが単純なトレーニングを継続して成功を収めているように、ぜひ3KMを継続して、人生の幸福を掴んでください。



問い合わせ先：一般社団法人3KM生涯幸福設計実践協会　HP：https://www.3km.or.jp/

「お客さま第一主義」は木材劣化診断士の原点

床下点検に多くの実績がある躍進には現在、４人の**木材劣化診断士**がおります（**写真参照**）。これまでにご紹介を重ねてまいり、すっかりおなじみになりました。

木材劣化診断士は、木材の生物劣化（腐朽と虫害）の診断技術の専門家です。
外構の中心となる木質構造物の生物劣化の現況を診断する様々な能力を有しています。
また、補修や修理に関する助言、改修や維持管理に関する助言を行うことができます。

木材劣化診断士が習得した診断技術は、住宅などの劣化診断にも適用可能です。住宅と外構の劣化のポイントをおさえ、木材とその劣化、構造別の劣化の特徴を把握しています。

そんな躍進の木材劣化診断士は、「**お客さま第一主義**」を徹底しております。
すべての仕事は、まずお客さまありきです。何事も、お客さまからスタートしなければならないのです。
まさに、「お客さま第一主義」こそ、木材劣化診断士の原点と心得ております。

常に、お客さまの立場に立って、物事を考えます。
そして、お客さまのニーズを掴み、それにすばやく的確に応えることが躍進の使命・責務と考えております。

幸せなホームの入れ物であるハウスを健全にする

また、躍進の木材劣化診断士は、「**地域のホームドクター**」として活躍中です。

躍進は「地域のホームドクター」として、地元を中心に、多くの皆さまの暮らしを見つめてまいりました。
幸せなホームを実現するには、その入れ物であるハウス（住宅）が健全でなければなりません。肝心なのは、治療だけでなく「**住まいの予防医学**」を実践することです。

その中でも、床下点検は、「住まいの予防医学」を実践する「地域のホームドクター」である躍進のまさに背骨ともいえる部分です。

シロアリや腐朽菌によって食害・侵食された家屋の耐久性は著しく低下します。耐震強度も下落し、新築当初の性能は保証できません。もし大きな地震等に遭い、家が傾くほどの損傷を受けた場合、その資産価値はゼロになってしまうのです。

そのため、床下点検を行い、土台や束などの木材の状態をチェックし、適切な処置を施さなくてはなりません。
その最前線で活躍しているのが躍進の木材劣化診断士であり、「地域のホームドクター」としての役割を果たしているのです。

床下点検は、前述の通り、まず土台や束などの木材の状態をチェックします。
点検で蟻害や羽蟻の発生を確認するのですが、浴室などの水周りだけでなく、玄関にも羽蟻が発生しやすく、見落としがちになってしまいます。
こうした点を満遍なくチェックするのが、「地域のホームドクター」なのです。

床下点検からはじまる「家の安心・安全」は、「お客さま第一主義」の躍進におまかせを。ご依頼、ご相談などお気軽にご連絡ください。

「赤外線漏水調査システム」で冬季に雨漏り調査を

もし雨漏りの疑いがあるのなら、雨の少ない冬のシーズン中に、必ず調査を実施してください。

散水調査と水張り調査

雨漏りの調査には、一般的に、散水調査と水張り調査があります。

散水調査とは、雨漏りが発生していると思われる箇所に、雨降りの時と同じ状態となるように水を撒き、意図的に雨漏りをさせ、原因を確認する方法です。

また、水張り調査とは、陸屋根の場合、屋上に水を張って、その水の漏れを確認する調査方法です。

しかし、原因の特定は、熟練したプロですら難しいものです。原因が特定される保障が無いのです。すぐに漏水箇所を発見でき、簡単な処置によって修繕できるケースもあれば、調査を繰り返してやっと発見できる場合もあります。

原因が特定できなければ、外壁、屋根、防水等の全体改修を実施しなければなりません。しかし、それではコストも時間も、かかりすぎてしまうのです。

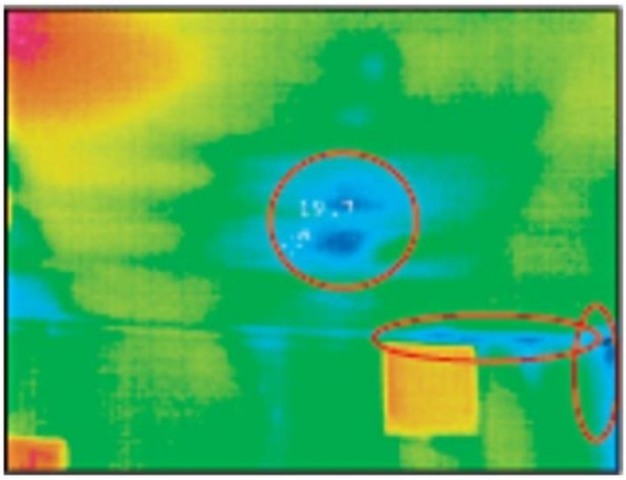
赤外線を利用し確かな調査精度を確保する

専門の調査会社が、調査・補修をくりかえしていながらも、一向に雨漏り被害が改善されないという、そんな悩みを一気に解決したのが、サーモグラフィ法による『**赤外線漏水調査システム**』です。

赤外線は、温度を持つすべての物体から、その温度に応じた波長分布によって、自然に放射されます。その波長分布を、色画像として示し、様々な状態を分析する装置がサーモグラフィです。そのため、今まで発見できなかった雨漏りの侵入口も明確に特定することができます。

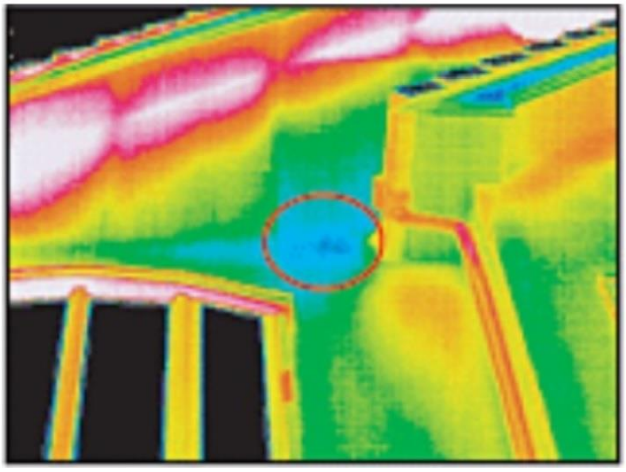
サーモグラフィの特徴は、広い面積を同時に捉えることができるため、モニター上に映し出される温度の相対比較をひと目で分析できます。

サーモグラフィは、対象物から離れて温度測定ができるため、動いているものや、近づくことができない危険なものでも簡単に温度計測・分析することができます。



例えば、**上の２枚の写真**は、天井の一部と天井と壁の間が漏水している写真です。
サーモグラフィ上では、部屋全体の温度は緑色で表示されています。

そして、暖房などで室内が暖まると赤色に変化します。しかし、**漏水箇所は水色で表示される**のです。サーモグラフィ上では、丸で囲った部分には、水色を通り越して、濃い青色が示されており、ここが漏水箇所であることが分かります。



また、**上の２枚の写真**は、外壁に放水後、表面が乾いてから、サーモグラフィで計測したもので、下屋の雨どい脇に、赤外線画像では濃い青色が示され、その部分に水が蓄積していることが確認できるのです。

まさに、『赤外線漏水調査システム』は、熟練のプロの技を確かなものにする最高のアイテムといえます。

雨漏り調査・修繕にかかるコスト・時間を、合理的に縮小・短縮できるのが『赤外線漏水調査システム』です。
ご依頼、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

浴室の安心･安全はこれで決まり　浴室換気乾燥暖房機

この季節の一番人気商品

12月ともなりますと、まさに冬のシーズン到来です。そして、あっという間に、本格的な冬の寒さが訪れるのです。
そのような中、この季節の一番人気の定番商品である**浴室換気乾燥暖房機**に、ご注文、お問い合わせが、多数寄せられています。

躍進では、ヒートショック対策用として、**「壁面タイプ／浴室用／防水仕様」、「同／脱衣室・トイレ・小部屋用」、「同／換気扇内蔵タイプ」、「同／換気扇連動タイプ」、「天井取付タイプ」（次ページ写真参照）**をご用意いたしました。

冬場の浴室の脱衣所やトイレ、廊下などで寒さにさらされると、血管の過度の収縮により血圧が急変動し、脈拍が早くなり、高齢者の場合、心疾患や脳障害などの事故につながることもあります。最悪の場合、急性心不全、心筋梗塞、くも膜下出血などによる突発的な死を引き起こします。

65歳以上の方は、たとえ健康に自信があったとしても、入浴時には注意が必要です。熱いお湯がお好きな方は、脱衣所と浴室の温度差が 10 度以上にならないように注意しなくてはなりません。さらに、高血圧・糖尿病・動脈硬化のある方、肥満気味の方、睡眠時無呼吸症候群や不整脈がある方、お酒を飲んでから入浴する習慣のある方などはヒートショックに要注意です。

入浴前にその都度浴室をシャワーで暖めたり、脱衣所にファンヒーターを移動したりするのでは、負担が大きいままです。浴室換気乾燥暖房機によって、安心・安全を確保してください。ご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽にご連絡ください。

■高齢者が入浴した時の最高血圧の変化

発売以来好評続く スカイコートW 水系ウレタン樹脂

タイル仕上げの魅力をそのままに

７月より躍進がご案内している、強靭で柔軟な被膜を形成するタイル張り面の透明外壁防水材『**スカイコートW**』は、発売以来ますますご好評をいただいており、ご注文、問い合わせが多く寄せられています。

透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした１液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜なので、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。

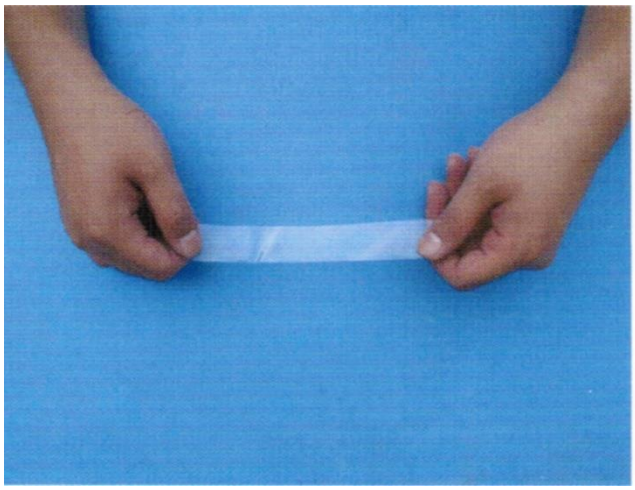
オール水系

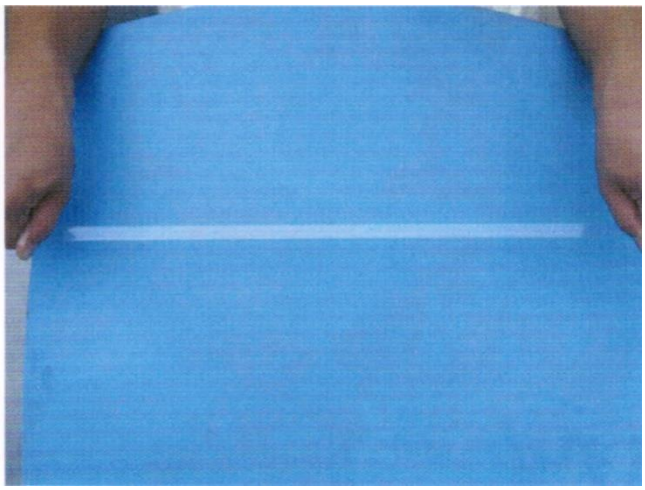
プライマーを含めすべての構成材料は水系であり、危険物を一切含んでいないため引火や中毒の危険がなく、居住者・作業者・環境にやさしい材料といえます。

抜群の高性能被膜

ウレタン樹脂の特性を生かし強靭で柔軟な被膜を形成し、驚異的なひび割れ追従性（20㎜以上）、抗張積（2670N/㎜）を備えています**（次ページ写真参照）**。

また専用プライマーにより磁器タイルのような吸い込みの少ない下地へも強固に接着し、タイルの剥落の予防に寄与します。





優れた施工性

すべての構成材料は１液型のため煩雑な混合作業は必要ありません。壁面施工でもダレ難く、適度なレベリング性によりフラットな仕上がりになります。

防カビ・防藻機能

防カビ・防藻機能を付与しており、不快なカビや藻の発生を抑制します。

施工仕様

工　程		使用材料	塗布量(kg/m²)	塗布回数	塗布間隔(目安)	塗装方法
1	プライマー	スカイコートWプライマー	0.1～0.2	1	春秋　約2時間 夏　約2時間 冬　約3時間	ローラー
2	防水層①	スカイコートW防水材	0.2～0.3	1	春秋　約3時間 夏　約3時間 冬　約5時間	刷毛、ローラー
3	防水層②	スカイコートW防水材	0.2～0.3	1	春秋　約3時間 夏　約3時間 冬　約5時間	刷毛、ローラー
4	トップコート	スカイコートWトップ	0.1～0.2	1～2	―	刷毛、ローラー

高い防水性に加えて、意匠性の確保や、施工性の高さなど、各方面で多大な評価をいただいております。

『スカイコートW』のご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

デフレと住宅ローン　住宅コラム

景気を考えるとき、必ずインフレ（インフレーション）、デフレ（デフレーション）が議論されます。

一般に、市場経済は、お金と物が動き、循環して成り立っているので、物価と所得は連動し、インフレでもデフレでも、一見、問題がないように思えます。
しかし、双方には、大きなデメリットがあるのです

インフレのデメリットは、貯蓄の価値が、どんどん目減りすることです。
極端な例えでいいますと、インフレが急加速すれば、100 万円の貯蓄があっても、インフレ発生以前の 50 万円の価値しかないようなことが起きるのです。
物価が上がり、所得が増えても、口座の預金残高は変わらないからです。

一方、デフレのデメリットは、ずばり所得の減少です。
物価が安くなると、それだけ企業の収入も減少し、場合によっては、従業員の給与も減額を余儀なくされます。
そうなると、今度は、購買意欲がなくなり、モノが動かなくなるため、企業の売上はさらに下がります。これをデフレスパイラルといいます。

住宅ローンの返済負担が重くなる

デフレは、インフレとは逆に、貯蓄の価値は、相対的にアップするのですが、これは、借金にもいえることです。つまり、「借金の価値」も上がるのです。

これを、住宅ローンにあてはめてみましょう。
返済残高は、インフレでもデフレでも変わりません。
しかし、所得が減り、「借金（住宅ローン）の価値」は相対的に上がるのですから、返済負担は大きくなるばかりです。

インフレもデフレも、有効な政策を打ち出し、歯止めをかけなければなりません。
特に、デフレには、所得と雇用に直結する弊害があるので、早急な政策を実施しなければならないでしょう。

それには、労働コストの安い国ばかりがメリットを享受するグローバリズムの見直しから始めるべきです。
グローバリズムこそ、我が国のデフレ対策の最大の壁であることに間違いありません。
その仕組みを打破し、我が国をデフレから脱却させましょう。
そうすれば、住宅ローン返済の、必要以上の重みから解放されるはずです。

株式会社 躍進
本　社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 TEL048-688-3388 FAX048-680-7615
東京営業所 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F TEL03-6804-2541 FAX03-6804-2542
URL=http://www.yakushin.jp　E-mail=yakushin-no1@nifty.com
関連会社 不動産事業 株式会社ヤクシンジャパン
関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ
事業内容
防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、ピンニング、シングル葺き
木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除及び予防、調湿剤、床下換気 等
塗装工事：各種塗装
外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、外壁 等診断